

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の インフルエンザの流行状況について

広島県西部保健所

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の定点医療機関等におけるインフルエンザ患者数等の状況は、次のとおりです。

(令和2年17週分)

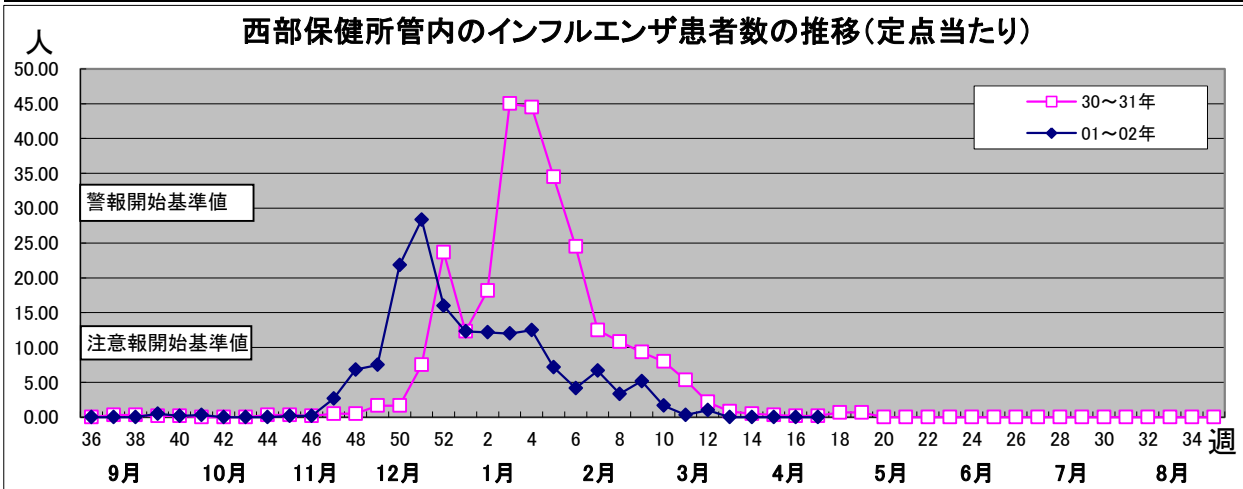
○ インフルエンザ患者数

インフルエンザ定点医療機関において1週間に診断された患者数です。

(人)

期 間	西部保健所(大竹市・廿日市市)		広島県		全国	
	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり
2年17週(4/20～4/26)	0	0.00	0	0.00	119	0.02
2年16週(4/13～4/19)	0	0.00	2	0.02	235	0.05
2年15週(4/6～4/12)	0	0.00	4	0.04	431	0.09
2年14週(3/30～4/5)	0	0.00	5	0.04	750	0.15

注)西部保健所(大竹市・廿日市市)管内は6定点です。



※ 感染症発生動向調査に基づいて作成したものです。

○ インフルエンザの感染経路

【飛沫感染】感染者の咳やくしゃみの「しぶき」を吸い込むなど

【接触感染】汚染されたドアノブや机などに手が触れ、その手で口、鼻などに触れるなど

○ 感染拡大防止のための注意点

《 流水と石けんでこまめに手洗いをしましょう。》

外から帰ってきた時など、こまめに流水と石けんで手洗いを励行し、手洗い後には口や鼻などを触らないようにしましょう。

《 咳エチケットを守りましょう。》

咳やくしゃみの症状がある方は、咳エチケットを守りましょう。

《 予防接種を受けましょう。》

流行前に予防接種を受けましょう。ウイルスが侵入してきても、予防接種をしていれば、発症しなかったり、症状が軽くなる効果があります。

☆ 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

☆ 厚生労働省が、「インフルエンザQ&A」を作成していますので、参考にしてください。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>